

秋田ばっけの会便り

No.108 (2024年9月号)



KHJ秋田ばっけの会
090-9539-2365
khjakitabakke@gmail.com

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

* * * * *

第98回「集い」 9月14日(土)

ようやく暑さも落ち着き、13名の参加者で行いました。本部での動きに心を痛めている状況ではありますが、「ばっけの会」は何が目的か誰のためにあるかを考えて、今できることをやりたいということで、いつものように ST 代表のご挨拶から始まりました。まずは、「楽しかったこと」を中心に皆さんに近況を話していただきました。

両親との北海道の旅(経験者)、家族で祝った誕生日のドライブ(経験者)、お気に入りの番組を見ながら「自分の悩みはたいしたことない」と思ったこと(経験者)、娘さん家族の転居のこと(家族)、コロナ感染後の体調と朝の散策のこと(家族)、高齢者バス券でバスでかけた初体験(家族)、ボランティア活動(家族)、仕事のこと(支援者)、数年ぶりに仕事を始めたこと(支援者)などなど、それぞれの日常にあたたかい気持ちになりました。経験者の KN さんの趣味のことでは、いっそのこと移住するという手も、自由な働き方も、などという話に発展しました。

後半は、「人付き合いのこと」で、それぞれの経験を語っていただきましたし、営業という業界の話なども知ることができてちょっと世界が広がった感じでした。経験者の KK さんからの家族の方々への問題提起があり少し意見を出し合いましたが、終了後のミーティングで相談したいことがたくさんあったため宿題になりました。参加の皆さまには中途半端で大変申し訳ないことでしたが、心穏やかにしてからお帰り下さい、との代表のあいさつで解散しました。

* * * * *



本人の会「居場所」 9月22日(日)

1週間前と打って変わって肌寒い中でしたが、秋田大学院生 SH さんも久しぶりに顔を見せてくれて、12名の参加で行いました。ゆったりとした食べ物の話題からいつもの厳しいテーマまで予定時間を超えての話し合いでした。最近の傾向として「ストレスフリー」が求められていること、大学でも合理的配慮の「配慮申請」ができることなどを知ることができました。「バグる」「デバッグ」などの用語も。後半は SH さんの研究に関連して興味深い話し合いになりました。

皆さんもぜひ様々な話題を楽しみにいらして下さい。

最近、様々な出来事の中で、人は自分で学んで得たものに囚われる生き物なのだと痛感しています。仏教では、どんな考えであれ絶対化するなど言うそうです。少なくとも、人の話に耳を傾けることは忘れないようにしたいものと思います。(SY)

* * * * *

スタッフ運営ミーティング 9月14日の「集い」終了後と28日に、現在の諸々の課題についての意見交換を行いました。

秋田ばっけの会 2024年10月の予定

●第99回「集い」

日時；2024年 10月12日(土) 13:30~15:30
会場；秋田市役所内センター3階 洋室2・3

●本人の会「居場所」

日時；2024年 10月20日(日) 13:30~15:30
会場；秋田市役所内センター3階 洋室4

●運営ミーティング 10月12日(土)「集い」終了後に予定しています。



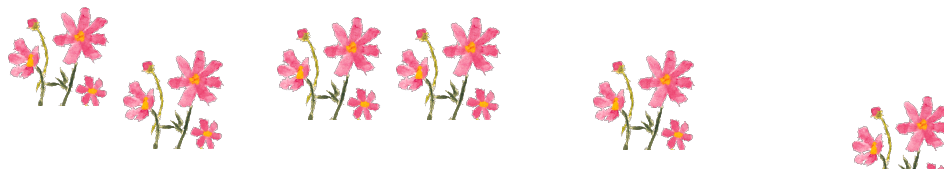
《報告・情報・紹介》

★ 秋田県の『ひきこもり地域支援者研修』が、9月3日に県庁第2庁舎で開催され、事務局の2名が参加して、NPQ法人スチューデント・サポート・フェイス（佐賀県）代表、谷口仁史氏の講演「アウトリーチと重層的な支援ネットワークを活用した多面的アプローチ」をお聞きしました。県内の行政や支援機関等の方々70名ほどの参加でした。多職種連携のチームで対応し、ネットワークを構成しての取組が紹介されました。短時間でしたが、グループワークも行いました。資料が〔秋田ばっけの会〕事務局にありますので、関心のある方は声をかけて下さい。

★ KHJ関係の情報です。

9月7日、**支部長会議**が ZOOM で開催され、8月22日の理事会の決定事項などの説明が行われました。同20日には、支部情報交換会も行われています。

『**理事会ニュースNo.6**』（9月20日発行）が届いております。9月7日の支部長会議の報告や当面の事業について書かれています。他、「基本法」関係、全国大会、ピアサポート活動に関する研修報告、支部紹介などが掲載されています。



〔秋田ばっけの会〕発足時に参加されていた MN 様からメールをいただきました。ご本人の了解を得ましたのでご紹介します。

毎月、心のこもった「秋田ばっけの会便り」を送って頂きありがとうございます。ばっけの会発足時（まだ名前が決まっていなかった頃です）、当時中学生だった息子が不登校で、参加しました。20歳過ぎた頃から動き始め、この会に参加することなく、今は普通の明るい青年となり働いております。このような会に救われている方はたくさんいると思います。参加はしませんでした。支えになりました。ありがとうございました。

「便り」に紹介して頂く件、ありがとうございます。入会している方にとって、少しでも微かな光のようなものを感じて頂けると嬉しいです。送っていただいた「便り」の存在が、私の心の支えになっていたことは間違いありません。本当にありがとうございました。

MN 様からは退会希望ということでのメールでした。これまでありがとうございました。

〔秋田ばっけの会〕は一度でも参加された方は皆仲間と考えています。入会も退会もない参加自由の会です。皆さまもいつでも気の向いた時にいらしていただきたいと思っています。

※通院などで事務局不在の場合もあります。ご連絡やお問い合わせはE-mailか携帯電話のSMSで。

※ご希望があれば「便り」をメールでお届けすることも可能です。

- ♡感謝
- ・秋田市の OM 様から年会費とご寄付を、秋田市の KS 様、IT 様、「集い」参加の皆さまからご寄付をいただきました。
 - ・「集い」「居場所」に参加の皆さまからお菓子をたくさんいただきました。『たびだち』もお買い求めいただきました。
 - ・電話やメールなどでの連絡、お問い合わせやご相談もたくさんありました。

★ 年会費とカンパへのご協力をお願いします。

*切手やコピー用紙、封筒などの物品も大歓迎です。

*送金は、北都銀行 檜山支店（名義）KHJ秋田ばっけの会 事務局長 妹尾弘
（店番）015 （口座番号）8108428